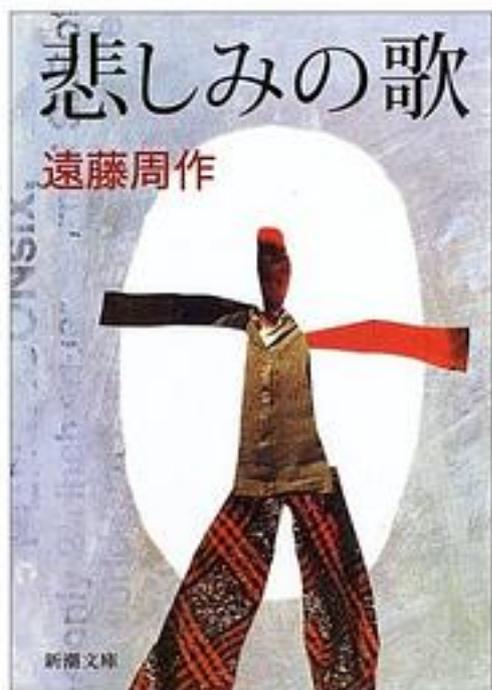


# 悲しみの歌



[悲しみの歌 下载链接1](#)

著者:[日]遠藤周作

出版者:新潮社

出版时间:1981-6-25

装帧:文庫

isbn:9784101123141

米兵捕虜の生体解剖事件で戦犯となった過去を持つ中年の開業医と、正義の旗印をかかげて彼を追いつめる若い新聞記者。表と裏のまったく違うエセ文化人や、無気力なぐうたら学生。そして、愛することしか知らない無類のお人好しガストン……華やかな大都会、東京新宿で人々は輪舞のようにからみ合う。——人間の弱さと悲しみを見つめ、荒涼とした現代に優しく生きるとは何かを問う。

作者介绍:

(1923-1996) 東京生れ。

幼年期を旧満州大連で過ごし、神戸に帰国後、11歳でカトリックの洗礼を受ける。慶応大学仏文科卒。フランス留学を経て、1955（昭和30）年「白い人」で芥川賞を受賞。

一貫して日本の精神風土とキリスト教の問題を追究する一方、ユーモア作品、歴史小説も多数ある。主な作品は『海と毒薬』『沈黙』『イエスの生涯』『侍』『スキャンダル』等。1995（平成7）年、文化勲章受章。1996年、病没。

目录:

[悲しみの歌\\_下载链接1](#)

## 标签

日本

远藤周作

自有书籍

日语

小说

原版实体书

## 评论

「人間なんて不幸せになるために、この世に生まれてきたもんだ」勝呂医師对ガストン说，同时也对自己说。勝呂所背负的灰暗过去，还有出于悲悯所犯的“罪孽”，都是沉重的枷锁，即使ガストン如天使如上帝般不顾一切伸出伤痕累累的援手，最终也无法得到救赎。很无奈很沉重的故事。

-----  
[悲しみの歌 下载链接1](#)

书评

-----  
[悲しみの歌 下载链接1](#)